

IV 東日本大震災



1 東日本大震災の被害状況等について



平成23年3月11日14時46分に発生した東北地方太平洋沖地震は日本観測史上最大規模のマグニチュード9.0を記録し、埼玉県内にも大きな被害をもたらしました。

■ 地震の概要

- 発生日時 平成23年3月11日14時46分
- 震源 三陸沖（北緯38度1分、東経142度9分）、深さ24km
- 地震の規模 マグニチュード9.0（気象庁発表）
- 最大震度 7（宮城県栗原市）
- 埼玉県内震度 6弱（宮代町）
5強（熊谷市、行田市、加須市、東松山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、久喜市、吉見町、川口市、春日部市、草加市、戸田市、三郷市、幸手市、吉川市、川島町、白岡町、杉戸町、さいたま市大宮区、さいたま市中央区）

■ 県内の被害状況

- 人的被害 死者 1人
負傷者 104人
- 住家被害 全壊 24棟
半壊 199棟
一部破損 16,511棟
- 火災発生 12件

液状化による被害

この地震では県内でも液状化現象が多数発生し、住宅などに甚大な被害がありました。このため、久喜市及び加須市の一部において、この地震を被災者生活再建支援法の対象となる自然災害と認定しました。

※被災者生活再建支援法の対象世帯

- ・全壊 18棟
- ・大規模半壊 42棟
- ・半壊に伴う解体 13棟

■ 県の対応状況

（1）災害対策本部の設置

平成23年3月11日14時46分に埼玉県災害対策本部を設置しました。

（2）緊急消防援助隊出動

- ・出動部隊 部隊数：366隊 隊員数：1,304名
- ・活動期間 平成23年3月11日～6月6日（88日間）
- ・活動内容 茨城県、岩手県及び福島県内にて、被害状況の確認及び行方不明者の捜索、住民の安全確認、傷病者の救急搬送などを実施。

（3）備蓄物資の提供

帰宅困難者及び県内外の被災地に県の備蓄物資を提供しました。